

2016
岩手国体

第10日

第71回国民体育大会「2016希望郷いわて国体」は第10日の10日、岩手県で14競技を行った。県勢はボクシング少年男子ライトフライ級の坂本達也（青森山田）、レスリング少年男子グレコローマンスタイル120kg級の番地啓太（八学光星）が準優勝に輝いた。陸上は成年男子やり投げの工藤辰

郎（弘前実出、東海大）が6位入賞、少年男子共通5000mの田澤廉（青森山田）は決勝に進んだ。柔道成年男子は2回戦で敗れた。大会最終日の11日は陸上競技と総合閉会式を行う。（本紙取材班）

グレコ120kg級
番地（光星）

銀

ライトフライ級
坂本（山田高）

「前へ」スタイル貫く

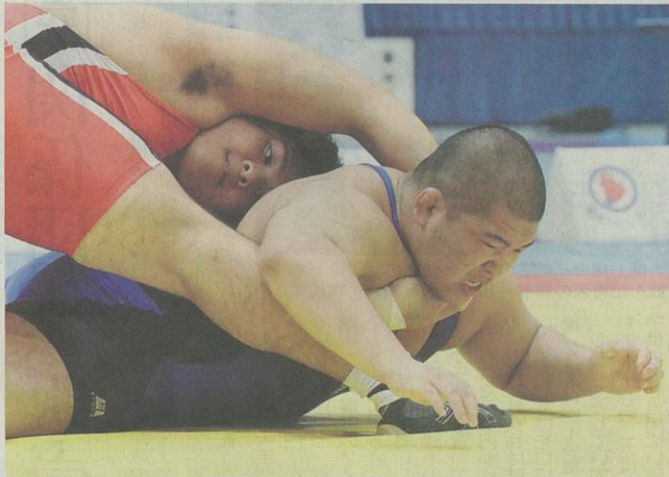
「相手を倒すと、ただただ押し込んでしまった。自分の不注意。レスリング少年男子グレコローマンスタイル120kg級決勝で番地（八学光星）はテクニカルフォール負け。高校時代で自身にとって最高となる準優勝を手にしたが、敗因を思い返し、悔し涙を拭いた。

相手を後ろへ押し込んで、崩れた体勢からポイント奪う闘い方を得意とするが、今年9月の世界選手権に出場した仲里（沖繩）には通用しなかった。1ヒリオド序盤、仲里を攻め込んだものの、一瞬の隙をかれて右腕を取られた。投げを打たれまいと瞬間的に踏ん張った右足に勢いよく相手の尻が当た

り、一時立ち上がれなくなった。仲里は右足の踏ん張りが利かなくなった番地を左右に揺さぶり、勝利のきっかけをつかんだ。

番地の高校3年間を間近で見守ってきた金沢コーチは「驚かないで、これまでやってきたトレーニングから自分ができることを精いっぱいやり切った。素直で真面目に練習に臨んでいた姿を思い出して良かった。大学進学を希望し、来春以降も競技を続けたいという番地「前に出る自分のスタイルを究めたい」と力強く語った。（種漕慎弥）

「不注意」一瞬の隙悔やむ



【レスリング少年男子グレコローマンスタイル120kg級決勝】仲里（沖繩）の攻撃に耐える番地（八学光星）＝宮古市民総合体育館

【レスリング】
▽少年男子グレコローマンスタイル50kg級決勝
稲葉海人 6-2 橋本拓実
崎山梨 車 6-2 咲橋玉花
▽同55kg級決勝



2位の賞状を手にする番地

片桐大夢 Tフオ	神田優人	番地啓太	庄司樹
龍崎飛丸 分29秒	梨山崇高	八学光星	坂本達也
▽同60kg級決勝	佐々木虎次	仲里優斗 Tフオ	山田高
鈴木大翔 Tフオ	津商高	仲里優斗 Tフオ	山田高
龍崎飛丸 分15秒	津商高	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同65kg級決勝	安楽龍馬	仲里優斗 Tフオ	山田高
中村拓磨 フォー	崎山梨	仲里優斗 Tフオ	山田高
津商高 分57秒	津商高	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同70kg級決勝	前田明都	仲里優斗 Tフオ	山田高
北條良真 フォー	咲橋玉花	仲里優斗 Tフオ	山田高
岡山高 分44秒	咲橋玉花	仲里優斗 Tフオ	山田高
松尾真 分44秒	咲橋玉花	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同75kg級決勝	向井誠起	仲里優斗 Tフオ	山田高
山田啓太郎 Tフオ	向井誠起	仲里優斗 Tフオ	山田高
田商高 分44秒	向井誠起	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同80kg級決勝	白井達也	仲里優斗 Tフオ	山田高
三浦悠宏 分31秒	白井達也	仲里優斗 Tフオ	山田高
高田学 分31秒	白井達也	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同85kg級決勝	藤比呂平	仲里優斗 Tフオ	山田高
高田学 分31秒	藤比呂平	仲里優斗 Tフオ	山田高
▽同90kg級決勝	前田祐也	仲里優斗 Tフオ	山田高
高田学 分31秒	前田祐也	仲里優斗 Tフオ	山田高